

松山大学大学院医療薬学研究科 がんプロ第4回公開講座

「薬剤師だからこそできる きめ細やかながん支持療法」

講師：鍛冶園 誠 先生 岡山大学病院 薬剤部

がん医療は目覚ましい発展のもと、その治療効果を飛躍的に伸ばしてきた。一方で、治療に伴う副作用は分子標的薬などの登場に伴い、従来の殺細胞性抗がん薬が原因のものより複雑化している。安全で効果的ながん薬物療法の実践のためには、副作用を適切に評価しマネジメントを行うことが求められており、薬剤師も「がん患者を総合的に評価する力」が必要とされている。本講演では、岡山大学病院での外来がん治療における薬剤師の関わりについて中心に概説し、最近の免疫チェックポイント阻害薬対策チームやがんゲノム医療についても紹介する。



座長：山口 巧（松山大学薬学部教授）

日時：平成31年 3月 9日（土）、16時～17時半

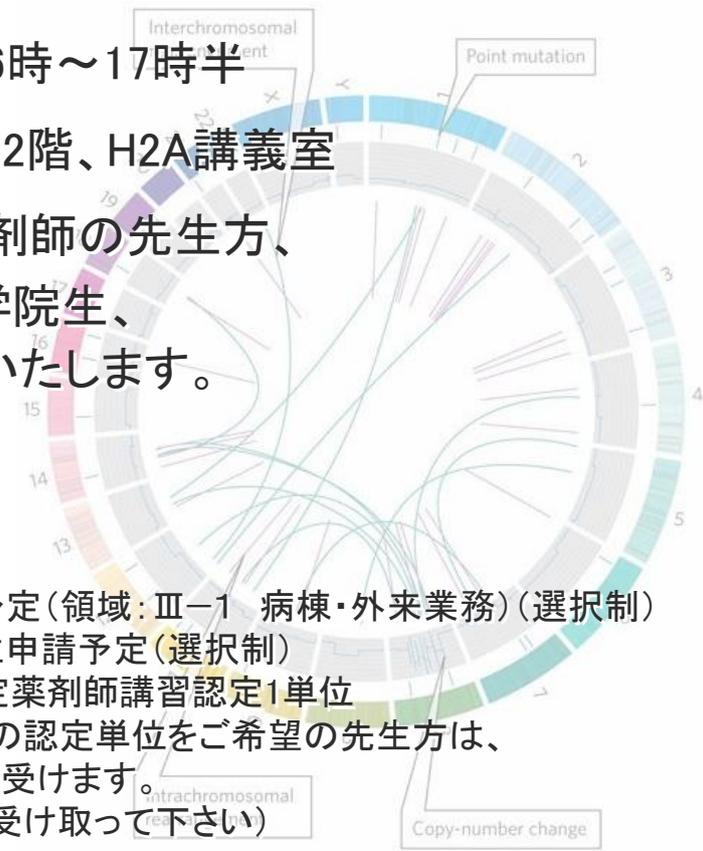
会場：松山大学 樋又キャンパス2階、H2A講義室

対象：病院薬剤師および薬局薬剤師の先生方、
がん医療に関わる方、大学院生、
一般の方のご参加も歓迎いたします。

申し込み不要、入場無料

単位付与：

- 日病薬病院薬学認定薬剤師制度1単位申請予定（領域：Ⅲ-1 病棟・外来業務）（選択制）
- 日本薬剤師研修センター生涯研修として1単位申請予定（選択制）
- 日本臨床腫瘍薬学会認定 外来がん治療認定薬剤師講習認定1単位
- 日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師の認定単位をご希望の先生方は、会費とは別に研修費用として500円を当日申し受けます。（認定希望者は受付時に成果報告書の用紙を受け取って下さい）



主催：中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム
松山大学大学院医療薬学研究科

共催：愛媛県薬剤師会、愛媛県病院薬剤師会、松山薬剤師会

お問合せ：松山大学薬学部事務室（平日9時～17時）TEL 089-926-7193（直通）

To the frontier of
The Cancer
Genome
Challenge

2019